

7. 受賞等

ここでは、気象研究所の職員が平成 27 年度に他機関から受けた表彰、及び取得した学位の一覧を掲載している。

受賞には、受賞者の氏名、賞の名称、表彰した機関名、表彰年月日を掲載している。

学位取得には、学位取得者の氏名、学位名、学位授与大学、取得年月日及び学位取得の対象となった論文名を掲載している。

7.1. 受賞

小司禎教	日本気象学会賞、(公社) 日本気象学会、平成 27 年 5 月 22 日
齊藤和雄	日本気象学会岸保賞、(公社) 日本気象学会、平成 27 年 5 月 22 日
対馬弘晃	日本地震学会若手学術奨励賞、(公社) 日本地震学会、平成 27 年 5 月 26 日
庭野匡思	日本雪氷学会論文賞、(公社) 日本雪氷学会、平成 27 年 9 月 15 日
青木輝夫	日本雪氷学会論文賞、(公社) 日本雪氷学会、平成 27 年 9 月 15 日
弓本桂也	大気環境学会進歩賞、(公社) 大気環境学会、平成 27 年 9 月 8 日
梶野瑞王	大気環境学会最優秀論文賞、(公社) 大気環境学会、平成 27 年 9 月 16 日
五十嵐康人	大気環境学会最優秀論文賞、(公社) 大気環境学会、平成 27 年 9 月 16 日
山口宗彦	日本気象学会正野賞、(公社) 日本気象学会、平成 27 年 10 月 29 日
碓氷典久	日本海洋学会日高論文賞、日本海洋学会、平成 28 年 3 月 16 日

7.2. 学位取得

折笠成宏

学 位：博士（理学）（名古屋大学、平成 27 年 4 月 30 日）

学術論文：Study on microphysical properties of midlatitude cirrus clouds observed by hydrometeor videosonde（雲粒子ゾンデ観測による中緯度域巻雲の微物理特性に関する研究）

村崎万代

学 位：博士（環境学）（筑波大学、平成 28 年 3 月 25 日）

学術論文：Influence of the Kuroshio Large Meander on the Climate around Japan Using a Regional Climate Model（地域気候モデルを用いた黒潮大蛇行が日本域の気候に及ぼす影響に関する研究）

笹野大輔

学 位：博士（環境学）（筑波大学、平成 28 年 3 月 25 日）

学術論文：Trends of Oxygen with Bidecadal Oscillations in the Western North Pacific（西部北太平洋における溶存酸素の長期および周期変動に関する研究）

8. 研究交流

ここでは、気象研究所の職員が平成 27 年度に外国出張等により出席・参加した海外で行われた国際会議・研究集会・講演、気象研究所が平成 27 年度に他機関から受け入れた研究者、及び海外研究機関等からの来訪者の一覧を掲載している。

8.1. 外国出張等

- 青木輝夫
- ・ 雪氷面の衛星リモートセンシングに関する研究協力打合せ，韓国，H27. 4. 6～8
 - ・ 第 26 回国際測地学地球物理学連合総会 (IUGG2015) 等への出席，チェコ共和国，H27. 6. 22～30
 - ・ グリーンランドにおける気象・雪氷観測及び関連機関との研究協力打合せ，デンマーク，H27. 7. 19～8. 4
- 青梨和正
- ・ 降水観測計画 (PMM)サイエンスチーム会合への出席，アメリカ，H27. 7. 12～19
 - ・ 第 3 回衛星による雲降水観測の数値予報モデルへの同化に関する JCSDA-ECMWF 合同ワークショップへの出席，アメリカ，H27. 11. 30～12. 5
- 青柳暁典
- ・ 第 9 回国際都市気候会議 (ICUC9)への出席，フランス，H27. 7. 19～26
 - ・ 都市気象に関する国際ワークショップ出席，韓国，H27. 10. 14～17
- 足立アホロ
- ・ 第 37 回レーダー気象会議及び第 4 回国際地球科学シンポジウムへの出席及び発表，アメリカ，H27. 9. 13～25
- 足立光司
- ・ フランス放射線防護原子力安全研究所 (IRSN) での研究会合，フランス，H27. 7. 2～11
 - ・ 2015 環太平洋国際化学会議 (PACIFICHEM2015) 参加，アメリカ，H27. 12. 14～22
- 足立 透
- ・ 第 37 回レーダー気象会議への出席及び発表，アメリカ，H27. 9. 13～18
- 五十嵐康人
- ・ 欧州地球科学連合 2015 年度総会出席，オーストリア，H27. 4. 12～19
 - ・ フランス放射線防護原子力安全研究所 (IRSN) での研究会合，フランス，H27. 7. 2～11
- 石井雅男
- ・ 海洋生物地球化学・生態学総合研究 科学推進委員会への出席，アメリカ，H27. 6. 7～12
 - ・ 全球海洋各層観測調査プログラム (GO-SHIP)/国際アルゴ計画(Argo)/国際海洋炭素観測連携計画(IOCOP)合同会議 出席，アイルランド，H27. 9. 13～20
 - ・ 北太平洋海洋科学機関 (PICES) 炭素気候部会及び年会 出席，中国，H27. 10. 16～18
 - ・ 全球生物地球化学アルゴネットワーク計画会議出席，フランス，H28. 1. 10～14
 - ・ 海洋生物地球化学・生態学統合研究 第 7 回日中韓シンポジウム 出席，韓国，H28. 3. 23～26
- 石井正好
- ・ 第 8 回 大気循環再現 (ACRE) ワークショップ参加，チリ，H27. 10. 10～17
 - ・ 第 96 回アメリカ気象学会年次会合 (AMS) への出席，アメリカ，H28. 1. 9～16
 - ・ 気候変化と変動に関わる日米合同ワークショップへの出席，アメリカ，H28. 3. 20～24
- 石田春磨
- ・ エアロゾル・雲の地表面放射収支に与える影響監視に係る日射計検定観測のための機器設置 (ハワイ島)，アメリカ，H27. 10. 12～20
 - ・ エアロゾル・雲の地表面放射収支に与える影響監視に係る日射計検定観測のための機器撤収 (ハワイ島)，アメリカ，H27. 11. 16～20

- ・ エアロゾル・雲の地表面放射収支に与える影響監視に係る放射計の比較と保守, 中国, H28. 3. 2~13
- 石元裕史 ・ 第 27 回レーザーレーダー会議 (ILRC27) への参加, アメリカ, H27. 7. 4~11
- 伊藤純至 ・ 第 26 回国際測地学地球物理学連合総会 (IUGG2015) 等への出席, チェコ共和国, H27. 6. 22~28
- ・ 第 16 回アメリカ気象学会メソスケール気象に関する国際会議出席, アメリカ, H27. 8. 2~8
- 碓氷典久 ・ 2015 年全球海洋データ同化実験海洋概観プロジェクトデータ同化タスクチーム会合への参加及び研究発表, 英国, H27. 5. 19~24
- ・ 2016 年海洋科学集会 (Ocean Sciences Meeting) 出席, アメリカ, H28. 2. 23~28
- 遠藤洋和 ・ 第 12 回アジア・大洋州地球科学会 (AOGS2015) への出席, シンガポール共和国, H27. 8. 2~8
- ・ 第 96 回アメリカ気象学会年次会合 (AMS) への出席, アメリカ, H28. 1. 10~16
- ・ 第 13 回東アジア気候の大気大循環モデル実験ワークショップ (EAC13) への参加, 中国, H28. 3. 23~26
- 大島 長 ・ 第 4 回化学気候モデルイニシアチブ (CCMI) ワークショップ及び第 14 回エアロゾルの観測とモデル比較 (AeroCom) ワークショップへの出席と研究打ち合わせ, イタリア, H27. 10. 2~12
- ・ JSPS-DFG 主催セミナー「大気エアロゾルの物理化学特性ならびにその大気質および健康への影響」出席, ドイツ, H27. 11. 24~29
- 大和田浩美 ・ 第 4 回国際掩蔽作業部会 (IROWG) への出席, オーストラリア, H27. 4. 14~23
- ・ アメリカ気象局国立ハリケーンセンター及び NOAA 大西洋海洋気象研究所ハリケーン研究部における台風予報研究開発に関する調査・意見交換, アメリカ, H27. 10. 4~10
- 岡本幸三 ・ 第 12 回アジア・大洋州地球科学会 (AOGS2015) への出席, シンガポール共和国, H27. 8. 2~9
- ・ 第 20 回国際 TOVS 研究会合への出席, アメリカ, H27. 10. 27~11. 4
- ・ 第 3 回衛星による雲降水観測の数値予報モデルへの同化に関する JCSDA-ECMWF 合同ワークショップ等への出席, アメリカ, H27. 11. 30~12. 6
- ・ アメリカ現業環境静止衛星 R 号機 (GOES-R) とアメリカ合同局軌道衛星システム (JPSS) データの同化に関する在外研究, アメリカ, H28. 2. 4~3. 21
- 小木曾 仁 ・ 第 26 回国際測地学地球物理学連合総会 (IUGG2015) 等への出席, チェコ共和国, H27. 6. 25~7. 3
- ・ ジオダイナミクスと地震学の欧州センター (ECGS), 欧州地震学会 (ESC), 欧州地震工学会 (EAEE) 合同研究集会への出席, ルクセンブルグ, H27. 11. 16~22
- ・ アメリカ地球物理学連合 (AGU) 第 48 回秋季大会への出席, アメリカ, H27. 12. 13~20
- 小山 亮 ・ アメリカ海軍研究所の台風予報研究開発に関する調査・意見交換, アメリカ, H27. 4. 10~17
- ・ 第 3 回気候管理のための国際ベストトラックアーカイブ (IBTrACS) ワークショップ、第 2 回 WMO 熱帯低気圧の衛星解析に関する国際ワークショップ (IWSATC) への出席、アメリカ、H28. 2. 15~21
- 梶野瑞王 ・ フランス放射線防護原子力安全研究所 (IRSN) での研究会合, フランス, H27. 7. 2~11

- ・ 第12回アジア・大洋州地球科学会 (AOGS2015)への出席, シンガポール共和国, H27. 8. 3~8
 - ・ 日中韓越境大気汚染プロジェクト (LTP) 作業部会への出席, 韓国, H27. 11. 17~19
 - ・ 第7回東アジアにおける大気モデリング研究国際ワークショップへの出席, 中国, H28. 2. 28~3. 2
- 加藤輝之
- ・ 第26回国際測地学地球物理学連合総会 (IUGG2015) 等への出席, チェコ共和国, H27. 6. 25~7. 3
- 蒲地政文
- ・ 中国科学院 (CAS)・世界科学院 (TWAS)・世界気象機関 (WMO)第14回共同フォーラム大気海洋結合同化シンポジウム、大気海洋結合同化サマースクール及び中国科学院との打合せへの出席, 中国, H27. 6. 30~7. 9
 - ・ 第4回全球海洋データ同化実験沿岸・大陸棚タスクチーム国際調整ワークショップ (GOVST/COSS-TT-ICW4) 及び第1回沿岸モデルのための高度計 (Pilot ARCOM) ワークショップへの出席, ポルトガル, H27. 8. 29~9. 6
 - ・ 第6回全球海洋データ同化実験海洋概観プロジェクト (GODAE OceanView) 科学運営委員会 (GOVST) 年会出席, オーストラリア, H27. 10. 31~11. 7
 - ・ 環境省-北太平洋海洋科学機構津波漂流物プロジェクト漂流物シミュレーションチーム会合に出席, アメリカ, H27. 12. 17~21
- 川合秀明
- ・ 「雲フィードバックモデル相互比較プロジェクト会合」への参加, アメリカ, H27. 6. 7~13
 - ・ アメリカ地球物理学連合 (AGU) 第48回秋季大会への出席, アメリカ, H27. 12. 13~20
- 川瀬宏明
- ・ 第12回アジア・大洋州地球科学会 (AOGS2015)への出席, シンガポール共和国, H27. 8. 2~8
 - ・ 「東アジアにおける統合地域ダウンスケーリング計画の科学・トレーニングワークショップ」への出席, 中国, H27. 11. 24~27
- 北村祐二
- ・ アメリカ地球物理学連合 (AGU) 第48回秋季大会への出席, アメリカ, H27. 12. 13~20
- 楠 昌司
- ・ 国連大学研修プログラム「気候変化のダウン・スケール法とその応用」第3回研修への講師, スリランカ, H27. 3. 30~4. 3
 - ・ 第26回国際測地学地球物理学連合総会 (IUGG2015) 等への出席, チェコ共和国, H27. 6. 21~7. 3
 - ・ アメリカ地球物理学連合 (AGU) 第48回秋季大会への出席, アメリカ, H27. 12. 13~20
 - ・ 第13回東アジア気候の大気大循環モデル実験ワークショップ (EAC13) への参加, 中国, H28. 3. 23~26
- 工藤 玲
- ・ エアロゾル・雲の地表面放射収支に与える影響監視に係る日射計検定観測のための機器撤収 (ハワイ島), アメリカ, H27. 11. 16~20
 - ・ エアロゾル・雲の地表面放射収支に与える影響監視に係る放射計の比較と保守, 中国, H28. 3. 12~16
- 倉賀野 連
- ・ 海面高度科学チーム会合及び沿岸高度計ワークショップへの参加, アメリカ, H27. 10. 17~25
 - ・ 第6回全球海洋データ同化実験海洋概観プロジェクト (GODAE OceanView) 科学運営委員会 (GOVST) 年会出席, オーストラリア, H27. 10. 31~11. 7
- 黒田友二
- ・ 第26回国際測地学地球物理学連合総会 (IUGG2015) 等への出席, チェコ共和国, H27. 6. 21~7. 3
 - ・ 太陽活動の気候への役割及び高エネルギー粒子の大気流入に関する国際ワークショ

- ップ出席等, アメリカ, H27. 11. 2～9
- 小杉如央
- ・北太平洋海洋科学機関 (PICES) 炭素気候部会及び年会 出席, 中国, H27. 10. 18～24
 - ・海洋生物地球化学・生態学統合研究
第7回日中韓シンポジウム 出席, 韓国, H28. 3. 23～26
- 小林ちあき
- ・成層圏過程とその気候影響 (SPARC) 研究計画再解析比較プロジェクト (S-RIP) ワークショップ及びデータ同化 (DA) ワークショップ出席, フランス, H27. 10. 11～18
- 齊藤和雄
- ・第26回国際測地学地球物理学連合総会 (IUGG2015) 等への出席, チェコ共和国
ドイツ連邦, H27. 6. 24～7. 8
 - ・世界気象研究計画 (WWRP) メソ気象学ナウキャスト作業部会第1回会合への出席, スイス連邦, H27. 12. 8～14
 - ・第96回アメリカ気象学会年次会合 (AMS) への出席, アメリカ, H28. 1. 9～16
- 酒井 哲
- ・第27回レーザーレーダー会議 (ILRC27) への参加, アメリカ, H27. 7. 5～12
 - ・アメリカ地球物理学連合 (AGU) 第48回秋季大会への出席, アメリカ, H27. 12. 13～20
 - ・ニュージーランド国立大気水圏研究所に設置したライダー装置の保守・調整及び試験観測・データ解析, ニュージーランド, H28. 2. 22～29
- 笹野大輔
- ・世界気象機関 (WMO) /国際原子力機関 (IAEA) 第18回温室効果ガスとその測定に関する会合 (GGMT-2015) 出席, アメリカ, H27. 9. 13～19
- 澤 庸介
- ・世界気象機関 (WMO) /国際原子力機関 (IAEA) 第18回温室効果ガスとその測定に関する会合 (GGMT-2015) 出席, アメリカ, H27. 9. 13～19
 - ・航空機上での大気試料サンプリング, フランス, H27. 9. 8～9
 - ・航空機上での大気試料サンプリング, フランス, H27. 11. 10～11
- 沢田雅洋
- ・第12回アジア・大洋州地球科学会 (AOGS2015) への出席, シンガポール共和国, H27. 8. 4～8
 - ・アメリカ気象局国立ハリケーンセンター及び NOAA 大西洋海洋気象研究所ハリケーン研究部における台風予報研究開発に関する調査・意見交換, アメリカ, H27. 10. 4～10
- 志藤文武
- ・第9回国際都市気候会議 (ICUC9) への出席, フランス, H27. 7. 19～26
- 嶋田宇大
- ・アメリカ海軍研究所の台風予報研究開発に関する調査・意見交換, アメリカ, H27. 4. 10～17
 - ・アメリカ気象局国立ハリケーンセンター及び NOAA 大西洋海洋気象研究所ハリケーン研究部における台風予報研究開発に関する調査・意見交換, アメリカ, H27. 10. 4～10
- 小司禎教
- ・GPS 気象学と RTKLIB を用いた可降水量推定に関する先端的ワークショップへの参加, マレーシア, H27. 12. 6～11
 - ・超稠密 GPS 受信ネットワークを用いた集中豪雨早期警戒システムの基礎開発に関する研究打合せ, イタリア, H28. 2. 21～27
 - ・第4回頭著現象・気候監視のための GNSS 対流圏プロダクト (GNSS4WEC) ワークショップへの参加, アイスランド, H28. 3. 7～12
- 新藤永樹
- ・気候変化と変動に関わる日米合同ワークショップへの出席, アメリカ, H28. 3. 20～24
- 清野直子
- ・第9回国際都市気候会議 (ICUC9) への出席, フランス, H27. 7. 19～26
- 関山 剛
- ・エーロゾル予測のための国際協力 (ICAP) 第7回会合に出席、欧州中期予報センター (ECMWF) でエーロゾル同化システムについてのセミナーに参加、国際測地学・地球

- 物理学連合 (IUGG) 第 26 回総会に出席、フランス放射線防護原子力安全研究所 (IRSN) での研究会合に出席、スペイン・英国・チェコ・フランス、H27. 6. 14～7. 11
- ・ 第 96 回アメリカ気象学会年次会合 (AMS) への出席、アメリカ、H28. 1. 9～16
- 瀬古 弘
- ・ 「気候変動に伴う極端気象に強い都市創り/研究開発プロジェクト」 (TOMACS/RDP) の一環としてのサンパウロ大学での講演と同大学 Pereira 教授との研究協力、ブラジル連邦共和国、H27. 9. 6～14
 - ・ 第 3 回 G P S 掩蔽観測に関する国際会合 (ICGPSRO) への参加・発表、台湾、H28. 3. 8～11
- 高野 功
- ・ 2015 年アジア太平洋経済協力 (APEC) 台風シンポジウム (APTS) への出席、フィリピン、H27. 11. 23～26
- 高薮 出
- ・ 「東南アジアにおける地域気候モデル (RegCM) トレーニングワークショップ」への出席と話題提供、フィリピン、H27. 5. 25～28
 - ・ 第 12 回アジア・大洋州地球科学会 (AOGS2015) への出席、シンガポール共和国、H27. 8. 2～5
 - ・ 「東アジアにおける統合地域ダウンスケーリング計画の科学・トレーニングワークショップ」への出席、中国、H27. 11. 24～26
 - ・ 「気候変化予測の応用研究に関する国際ワークショップ」への出席、台湾、H28. 3. 7～10
- 辻野博之
- ・ 海洋モデル相互比較実験用海面データセットの仕様確定及び公開に関するアメリカ大気研究センターとの打ち合わせ、アメリカ、H27. 11. 1～5
- 対馬弘晃
- ・ SATREPS プロジェクト「津波に強い地域づくり技術の向上に関する研究」に関する打合せ出席、チリ、H27. 5. 31～6. 13
 - ・ 第 26 回国際測地学地球物理学連合総会 (IUGG2015) 等への出席、チェコ共和国、H27. 6. 26～7. 2
 - ・ オーストラリア国立大学等との津波解析手法に関する打合せ、オーストラリア、H27. 10. 31～11. 7
 - ・ アメリカ地球物理学連合 (AGU) 第 48 回秋季大会への出席、アメリカ、H27. 12. 13～19
- 坪井一寛
- ・ 航空機上での大気試料サンプリング、フランス、H28. 1. 26～27
 - ・ 温室効果ガスの輸送過程解明に資する航空機上での大気試料サンプリング、フランス、H28. 3. 1～2
- 出牛 真
- ・ 第 4 回化学気候モデルイニシアチブ (CCMI) ワークショップ及び第 14 回エアロゾルの観測とモデル比較 (AeroCom) ワークショップへの出席と研究打ち合わせ、イタリア、H27. 10. 2～12
- 遠山勝也
- ・ 全球海洋各層観測調査プログラム (GO-SHIP)/国際アルゴ計画 (Argo)/国際海洋炭素観測連携計画 (IOCCP) 合同会議 出席、アイルランド、H27. 9. 13～20
- 豊田隆寛
- ・ 2016 年海洋科学集会 (Ocean Sciences Meeting) 出席、アメリカ、H28. 2. 21～28
- 仲江川敏之
- ・ 第 26 回国際測地学地球物理学連合総会 (IUGG2015) 等への出席、チェコ共和国、H27. 6. 21～29
 - ・ カリブ海地域における分野別利用を目指した気候指標の改良に関する WMO ワークショップ出席、バルバドス、H28. 2. 13～22
- 丹羽洋介
- ・ 第 7 回 GOSAT 研究公募代表者および第 11 回宇宙からの温室効果ガス観測ワークショップ (IWGMS-11) への出席、アメリカ、H27. 6. 15～20
- 庭野匡思
- ・ グリーンランドにおける気象・雪氷観測及び関連機関との研究協力打合せ、デンマー

- ク, H27. 7. 19～8. 1
- ・アメリカ地球物理学連合(AGU) 第48回秋季大会等への出席, アメリカ, H27. 12. 11～20
- 橋本明弘
- ・アメリカ地球物理学連合(AGU) 第48回秋季大会への出席, アメリカ, H27. 12. 13～19
- 林 修吾
- ・第26回国際測地学地球物理学連合総会(IUGG2015)等への出席, チェコ共和国, H27. 6. 22～7. 3
- 林 豊
- ・SATREPSプロジェクト「津波に強い地域づくり技術の向上に関する研究」に関する打合せ出席, チリ, H27. 5. 31～6. 13
 - ・第26回国際測地学地球物理学連合総会(IUGG2015)等への出席, チェコ共和国
フランス共和国, H27. 6. 26～7. 4
 - ・SATREPSプロジェクト「津波に強い地域づくり技術の向上に関する研究」の年次評価会とセミナー出席及びオーストラリア国立大学等との津波解析手法に関する打合せ, チリ
オーストラリア, H27. 10. 25～11. 7
- 林元直樹
- ・第26回国際測地学地球物理学連合総会(IUGG2015)等への出席, チェコ共和国, H27. 6. 26～7. 3
 - ・ジオダイナミクスと地震学の欧州センター(ECGS), 欧州地震学会(ESC), 欧州地震工学会(EAEE)合同研究集会への出席, ルクセンブルグ, H27. 11. 16～22
- 原田やよい
- ・成層圏過程とその気候影響(SPARC)研究計画再解析比較プロジェクト(S-RIP)ワークショップ及びデータ同化(DA)ワークショップ出席, フランス, H27. 10. 11～18
- 藤井陽介
- ・中国科学院(CAS)・世界科学院(TWAS)・世界気象機関(WMO)第14回共同フォーラム大気海洋結合同化シンポジウムへの出席, 中国, H27. 7. 4～9
 - ・第8回気候の変動性と予測可能性に関する研究(CLIVAR)全球統合観測パネル(GSOP)パネルミーティング、および、気候システムにおけるエネルギーの流れに関するワークショップ出席, 英国, H27. 9. 27～10. 3
 - ・第6回全球海洋データ同化実験海洋概観プロジェクト(GODAE OceanView)科学運営委員会(GOVST)年会出席, オーストラリア, H27. 10. 31～11. 7
 - ・2016年海洋科学集会(Ocean Sciences Meeting)出席, アメリカ, H28. 2. 23～28
- 干場充之
- ・アメリカ地震学会年次大会への出席とカリフォルニア工科大学での議論, アメリカ, H27. 4. 20～26
 - ・第26回国際測地学地球物理学連合総会(IUGG2015)等への出席, チェコ共和国, H27. 6. 27～7. 3
 - ・2015年国際地震動即時警報ワークショップへの出席, 中国, H27. 11. 4～7
 - ・ジオダイナミクスと地震学の欧州センター(ECGS), 欧州地震学会(ESC), 欧州地震工学会(EAEE)合同研究集会への出席, ルクセンブルグ, H27. 11. 16～23
 - ・アメリカ地球物理学連合(AGU) 第48回秋季大会への出席, アメリカ, H27. 12. 13～18
 - ・地震動即時警報に関する国際教育科学文化機関(UNESCO)国際プラットフォームの第1回作業グループ会議への出席, フランス, H27. 12. 6～10
- 前田修平
- ・第96回アメリカ気象学会年次会合(AMS)への出席, アメリカ, H28. 1. 10～16
- 眞木貴史
- ・第7回GOSAT研究公募代表者および第11回宇宙からの温室効果ガス観測ワークショップ(IWGGMS-11)への出席, アメリカ, H27. 6. 14～20
 - ・日イランテクニカルセミナーへの出席, イラン, H27. 11. 19～23
 - ・アメリカ地球物理学連合(AGU) 第48回秋季大会への出席, アメリカ, H27. 12. 13～20

- 水田 亮
- ・ 第 12 回アジア・大洋州地球科学会 (AOGS2015) への出席, シンガポール共和国, H27. 8. 2~8
 - ・ 気候変化と変動に関わる日米合同ワークショップへの出席, アメリカ, H28. 3. 20~24
- 村上正隆
- ・ 第 8 回雲物理・エアロゾルワークショップへの参加, 韓国, H27. 8. 9~12
 - ・ アラブ首長国連邦 降水強化科学プログラム賞授与式への出席等, アラブ首長国連邦, H28. 1. 12~23
- 毛利英明
- ・ 第 15 回欧州乱流会議出席, オランダ, H27. 8. 24~30
- 山口宗彦
- ・ アメリカ海軍研究所の台風予報研究開発に関する調査・意見交換, アメリカ, H27. 4. 10~17
 - ・ 「世界天気研究計画予測可能性・力学過程及びアンサンブル予報に関する作業部会 (PDEF 作業部会) 第 1 回会合」及び「大西洋・欧州域の天候システムの予測可能性と力学過程 (PANDOWAE) 最終シンポジウム」への出席, ドイツ, H27. 5. 17~24
 - ・ アメリカ気象局国立ハリケーンセンター及び NOAA 大西洋海洋気象研究所ハリケーン研究部における台風予報研究開発に関する調査・意見交換, アメリカ, H27. 10. 4~10
- 山崎明宏
- ・ エアロゾル・雲の地表面放射収支に与える影響監視に係る放射計等の保守, 中国, H27. 9. 14~20
 - ・ エアロゾル・雲の地表面放射収支に与える影響監視に係る日射計検定観測のための機器設置 (ハワイ島), アメリカ, H27. 10. 12~20
 - ・ エアロゾル・雲の地表面放射収支に与える影響監視に係る放射計の比較と保守, 中国, H28. 3. 2~16
- 山中吾郎
- ・ 第 26 回国際測地学地球物理学連合総会 (IUGG2015) 等への出席, チェコ共和国, H27. 6. 22~7. 2
- 弓本桂也
- ・ 第 7 回国際ゴダード地球観測システム化学輸送モデル会合 (IGC 7) 出席, アメリカ, H27. 5. 3~9
 - ・ エアロゾル予測のための国際協力 (ICAP) 第 7 回ワーキンググループ会合への出席, スペイン, H27. 6. 15~21
 - ・ アメリカ地球物理学連合 (AGU) 第 48 回秋季大会への出席, アメリカ, H27. 12. 13~20
- 横田 祥
- ・ 第 96 回アメリカ気象学会年次会合 (AMS) への出席, アメリカ, H28. 1. 10~16
- 吉田康平
- ・ 第 26 回国際測地学地球物理学連合総会 (IUGG2015) 等への出席, チェコ共和国, H27. 6. 22~7. 3
 - ・ 「気候変化予測の応用研究に関する国際ワークショップ」への出席, 台湾, H28. 3. 7~11
- 吉田 智
- ・ アメリカ地球物理学連合 (AGU) 第 48 回秋季大会への出席, アメリカ, H27. 12. 13~20
- 吉村裕正
- ・ 球面上の偏微分方程式に関するワークショップへの出席, 韓国, H27. 10. 18~23
- 和田章義
- ・ 第 12 回アジア・大洋州地球科学会 (AOGS2015) への出席, シンガポール共和国, H27. 8. 4~8
 - ・ 2016 年海洋科学集会 (Ocean Sciences Meeting) 出席, アメリカ, H28. 2. 24~28

8.2. 受入研究員等

客員研究員

当所の研究の効率的な推進に資することを目的とし、当該研究に関する高度の専門知識を有し、当該研究を円滑に実施する能力がある研究者を客員研究員として受け入れている。平成 27 年度は次の 37 名を受け入れた（外国人特別研究員制度による受入を除く）。

宇野史睦

期 間：H27. 4. 1～H28. 3. 31

研究課題名：重点研究「メソスケール気象予測の改善と防災気象情報の高度化に関する研究」

受入研究部：予報研究部

大竹秀明

期 間：H27. 4. 1～H28. 3. 31

研究課題名：重点研究「メソスケール気象予測の改善と防災気象情報の高度化に関する研究」

受入研究部：予報研究部

伊藤耕介

期 間：H27. 4. 1～H28. 3. 31

研究課題名：重点研究「メソスケール気象予測の改善と防災気象情報の高度化に関する研究」

受入研究部：予報研究部

大泉 伝

期 間：H27. 4. 1～H28. 3. 31

研究課題名：重点研究「メソスケール気象予測の改善と防災気象情報の高度化に関する研究」

受入研究部：予報研究部

Le Duc

期 間：H27. 4. 1～H28. 3. 31

研究課題名：重点研究「メソスケール気象予測の改善と防災気象情報の高度化に関する研究」

受入研究部：予報研究部

福井 真

期 間：H27. 7. 8～H28. 3. 31

研究課題名：重点研究「メソスケール気象予測の改善と防災気象情報の高度化に関する研究」、
「防災・減災に資する気象・気候・環境予測」、HPCI 戦略プログラム(文科省)ポ
スト「京」「観測ビックデータを活用した気象と地球環境の予測の高度化」

受入研究部：予報研究部

野田 彰

期 間：H27. 4. 1～H28. 3. 31

研究課題名：重点研究「気候モデルの高度化と気候・環境の長期変動に関する研究」

受入研究部：気候研究部

納多哲史

期 間：H27. 4. 1～H28. 3. 31

研究課題名：重点研究「気候モデルの高度化と気候・環境の長期変動に関する研究」、科学研究費助成事業(基盤研究S)「成層圏-対流圏結合系における極端気象変動の現在・過去・未来」

受入研究部：気候研究部

荒川 理

期 間：H27. 4. 1～H28. 3. 31

研究課題名：重点研究「気候モデルの高度化と気候・環境の長期変動に関する研究」

受入研究部：気候研究部

鬼頭昭雄

期 間：H27. 4. 1～H28. 3. 31

研究課題名：重点研究「気候モデルの高度化と気候・環境の長期変動に関する研究」

受入研究部：気候研究部

小山博司

期 間：H27. 4. 1～H28. 3. 31

研究課題名：重点研究「気候モデルの高度化と気候・環境の長期変動に関する研究」、創生プログラム(文部科学省) テーマA「直面する地球環境変動の予測と診断」

受入研究部：気候研究部

杉 正人

期 間：H27. 4. 1～H28. 3. 31

研究課題名：重点研究「気候モデルの高度化と気候・環境の長期変動に関する研究」、共同研究(筑波大学)「気候変動リスク情報の基盤技術開発」、HPCI 戦略プログラム「超高精度メソスケール気象予測」、地球シミュレータ特別推進課題「複数の次世代非静力学全球モデルを用いた高解像度台風予測実験」

受入研究部：気候研究部

村上裕之

期 間：H27. 4. 1～H28. 3. 31

研究課題名：重点研究「気候モデルの高度化と気候・環境の長期変動に関する研究」、創生プログラム(文科省) テーマA「気候変動リスク情報の基盤技術開発」

受入研究部：気候研究部

山岬正紀

期 間：H27. 4. 1～H28. 3. 31

研究課題名：重点研究「台風の進路予報・強度解析の精度向上に資する研究」、HPCI 戦略プログラム「超高精度メソスケール気象予測の実証」

受入研究部：台風研究部

柴田清孝

期 間：H27. 4. 1～H28. 3. 31

研究課題名：重点研究「地球環境監視・診断・予測技術高度化に関する研究」

受入研究部：環境・応用気象研究部

板橋秀一

期 間：H27. 7. 27～H28. 3. 31

研究課題名：重点研究「地球環境監視・診断・予測技術高度化に関する研究」、環境研究総合推進費 S-12「SLCP の環境影響評価と削減パスの探索による気候変動対策の推進」

受入研究部：環境・応用気象研究部

藤部文昭

期 間：H27. 4. 1～H28. 3. 31

研究課題名：一般研究「環境要因による局地気候変動のモデル化に関する研究」

受入研究部：環境・応用気象研究部

金田幸恵

期 間：H27. 4. 1～H28. 3. 31

研究課題名：重点研究「気候モデルの高度化と気候・環境の長期変動に関する研究」、創生プロ（文科省）テーマ C「気候変動リスク情報の基盤技術開発」

受入研究部：環境・応用気象研究部

栗原和夫

期 間：H27. 4. 1～H28. 3. 31

研究課題名：重点研究「気候モデルの高度化と気候・環境の長期変動に関する研究」

受入研究部：環境・応用気象研究部

日比野研志

期 間：H27. 4. 1～H28. 3. 31

研究課題名：重点研究「気候モデルの高度化と気候・環境の長期変動に関する研究」

受入研究部：環境・応用気象研究部

佐藤陽祐

期 間：H27. 4. 1～H28. 3. 31

研究課題名：重点研究「地球環境監視・診断・予測技術高度化に関する研究」

受入研究部：環境・応用気象研究部

西澤誠也

期 間：H27. 4. 1～H28. 3. 31

研究課題名：一般研究「大気境界層過程の乱流スキーム高度化に関する研究」

受入研究部：環境・応用気象研究部

真野裕三

期 間：H27. 4. 1～H28. 3. 31

研究課題名：重点研究「顕著現象監視予測技術の高度化に関する研究」
受入研究部：気象衛星・観測システム研究部

石原正仁

期 間：H27. 4. 1～H28. 3. 31
研究課題名：重点研究「顕著現象監視予測技術の高度化に関する研究」
受入研究部：気象衛星・観測システム研究部

小林隆久

期 間：H27. 4. 1～H28. 3. 31
研究課題名：重点研究「顕著現象監視予測技術の高度化に関する研究」
受入研究部：気象衛星・観測システム研究部

高谷美正

期 間：H27. 4. 1～H28. 3. 31
研究課題名：重点研究「顕著現象監視予測技術の高度化に関する研究」
受入研究部：気象衛星・観測システム研究部

田畑 明

期 間：H27. 4. 1～H28. 3. 31
研究課題名：重点研究「顕著現象監視予測技術の高度化に関する研究」
受入研究部：気象衛星・観測システム研究部

内野 修

期 間：H27. 4. 1～H28. 3. 31
研究課題名：重点研究「地球環境監視・診断・予測技術高度化に関する研究」、科学研究費助成事業「局地的大雨予測のための可搬性に優れた次世代型水蒸気ライダーの開発」
受入研究部：気象衛星・観測システム研究部

新井健一郎

期 間：H27. 4. 1～H28. 3. 31
研究課題名：重点研究「顕著現象監視予測技術の高度化に関する研究」、共同研究（JR東日本）「高精度センシング技術を用いた、列車運行判断のための災害気象の監視・予測手法の開発」
受入研究部：気象衛星・観測システム研究部

石津尚喜

期 間：H27. 4. 1～H28. 3. 31
研究課題名：重点研究「顕著現象監視予測技術の高度化に関する研究」、共同研究（JR東日本）「高精度センシング技術を用いた、列車運行判断のための災害気象の監視・予測手法の開発」
受入研究部：気象衛星・観測システム研究部

野津雅人

期 間：H27. 4. 1～H28. 3. 31

研究課題名：重点研究「顕著現象監視予測技術の高度化に関する研究」、共同研究（J R 東日本）
「高精度センシング技術を用いた、列車運行判断のための災害気象の監視・予測
手法の開発」

受入研究部：気象衛星・観測システム研究部

藤原忠誠

期 間：H27. 4. 1～H28. 3. 31

研究課題名：重点研究「顕著現象監視予測技術の高度化に関する研究」、共同研究（J R 東日本）
「高精度センシング技術を用いた、列車運行判断のための災害気象の監視・予測
手法の開発」

受入研究部：気象衛星・観測システム研究部

岡田正實

期 間：H27. 4. 1～H28. 3. 31

研究課題名：重点研究「地震活動・地殻変動監視の高度化に関する研究」

受入研究部：地震津波研究部

吉川澄夫

期 間：H27. 4. 1～H28. 3. 31

研究課題名：重点研究「地震活動・地殻変動監視の高度化に関する研究」

受入研究部：地震津波研究部

平田賢治

期 間：H27. 4. 1～H28. 3. 31

研究課題名：重点研究「海溝沿い巨大地震の地震像の即時的把握に関する研究」、「津波の予測
手法の高度化に関する研究」

受入研究部：地震津波研究部

石崎 廣

期 間：H27. 4. 1～H28. 3. 31

研究課題名：一般研究「海洋モデルの高度化に関する研究」

受入研究部：海洋・地球化学研究部

緑川 貴

期 間：H27. 4. 1～H28. 3. 31

研究課題名：重点研究「地球環境監視・診断・予測技術高度化に関する研究」

受入研究部：海洋・地球化学研究部

支援研究員

当該研究に関する高度な専門知識を有し、当所研究の効率的な推進に資することを目的とし、人材派遣会社との契約により気象研究所に派遣される研究支援者のうち、所長の承認を受けた者を「気象研究所支援研究員」としている。平成 27 年度は次の 3 名を支援研究員とした。

神代 剛

期 間：H27. 4. 1～H28. 3. 31

研究課題名：重点研究「気候モデルの高度化と気候・環境の長期変動に関する研究」

受入研究部：気候研究部

島田 利元

期 間：H27. 6. 1～H28. 3. 31

研究課題名：地球環境変動観測ミッション人工衛星プロジェクトに関する共同研究
「GCOM-C/SGLI による雪氷アルゴリズム高度化・新規開発及び、地上観測と気候モデルによる検証に関する研究」

受入研究部：気候研究部

山本広志

期 間：H27. 8. 3～H28. 3. 31

研究課題名：環境研究総合推進費「歴史的海洋表層水温観測データの再整備とその気候学的評価」

受入研究部：気候研究部

8. 3. 海外研究機関等からの来訪者等

招聘研究者

Mr. Nguyen Minh Truong (ベトナム ハノイ大学)

Mr. Nguyen Dang Mau (ベトナム 気象・水文・気候研究所)

期 間：平成27年7月1日～平成27年8月28日

用 務：国土交通省の平成27年度開発途上国研究機関交流事業「地域気候モデルを用いたベトナム周辺の地球温暖化による気候変化予測」による共同研究を実施する。

担当研究者：佐々木秀孝（環境・応用気象研究部）

Mr. Roberto Buizza (イタリア ヨーロッパ中期予報センター)

期 間：平成27年8月4日～平成27年8月7日

用 務：科学研究費助成事業「台風強度に関する外的要因の診断のための数値的研究」に関する講演と議論を行う。

担当研究者：山口宗彦（台風研究部）

Ms. CRUZ Faye Abigail (フィリピン マニラ大学)

期 間：平成27年8月16日～

用 務：地域気候モデルを用いた東南アジア域における将来気候予測実験に関する共同研究を実施する。

担当研究者：佐々木秀孝（環境・応用気象研究部）

Ms. Feifan Zhou (中国 中国科学院大気物理研究所)

期 間：平成27年8月20日～平成27年11月15日

用 務：重点研究「台風の進路予報・強度解析の精度向上に資する研究」に関して、共同で解析と論文の執筆を行う。

担当研究者：山口宗彦（台風研究部）

Mr. Ahmad Fairudz Bin Jamaluddin (マレーシア マレーシア国民大学)

Mr. Jing Xiang Chung (マレーシア マレーシア国民大学)

期 間：平成27年9月9日～平成27年11月11日

用 務：文科省気候変動リスク情報創生プログラムのテーマC「気候変動リスク情報の基盤技術開発」に関して、モデルの開発等を行う。

担当研究者：高藪 出（環境・応用気象研究部）

Mr. Richard M. Allen (アメリカ カリフォルニア大学バークレー校 地球惑星科学専攻 バークレー地震学研究所)

期 間：平成27年11月7日～平成27年11月12日

用 務：科学研究費助成事業「実時間地震動予測：実況値を反映させる手法の構築」に関する講演と議論を行う。

担当研究者：干場充之（地震津波研究部）

Mr. Yign Noh (韓国 延世大学校)

期 間：平成27年12月21日～平成27年12月23日

用 務：重点研究「沿岸海況予測技術の高度化に関する研究」等に関して、研究打合せ及びセミナーを実施する。

担当研究者：豊田隆寛（海洋・地球化学研究部）

Mr. Huseyin Serdar Kuyuk (トルコ サカルヤ大学)

期 間：平成28年3月21日～平成28年3月25日

用 務：重点研究「緊急地震速報の予測手法の高度化に関する研究」に関する講演と議論を

行う。

担当研究者：干場充之（地震津波研究部）

JICA 研修受け入れ

平成 27 年度 フィリピン国別研修「灌漑施設の施設管理及び配水管理」コース

Mr. ILAo Virgilio Jamon
 Ms. FERRER Santy Bumali
 Ms. RAGUDO Elisa Dela Cruz
 Ms. VIADO Gertrudes Albay
 Ms. NIDOY Frida Lloren
 Ms. PANIT Cynthia De Guzman
 Mr. MANIEGO Leopoldo Quiambao
 Mr. POBRE Cesar Madriaga
 Ms. LATAQUIN Ma Cecilia Sabido
 Ms. ELVINIA Aida Mantilla
 Ms. PUTONG Evelina Pabi
 Mr. FRANADA Larry Costales
 Mr. SAQUIN Anatolio Realson Jr. Cabalida
 Mr. RAMOS Leonardo Felix

期 間：平成 27 年 5 月 29 日

対応研究者：楠昌司（気候研究部）

平成 27 年度 課題別研修「気象業務能力向上」

Ms. RUBETAAKE Kamaitia Sverige（キリバス）
 Ms. CHAO Khaemeuy（ラオス）
 Mr. BUCHA Krisna（モーリシャス）
 Ms. Khaing Khaing Oo（ミャンマー）
 Mr. ORDINARIO Raymond Capid（フィリピン）
 Mr. MULITALO Silipa Art（サモア）
 Mr. DE SILVA Ponna Handi Chaminda（スリランカ）
 Ms. PINTO FERNANDES Flaviana（東チモール）

期 間：平成 27 年 10 月 1～2 日、11 月 9 日、12～13 日

対応研究者：瀬古弘、大塚道子、國井勝、横田祥（予報研究部）、青梨和正（台風研究部）、小
 司禎教、足立アホロ、南雲信宏（気象衛星・観測システム研究部）、杉正人（気候
 研究部客員研究員）

平成 27 年度 課題別研修「気候変動への適応」コース

Ms. BOUALI Meriem Amal（アルジェリア）
 Ms. VASQUEZ Safira Melanie（ベリーズ）
 Mr. VASQUEZ Marvin Misael（ベリーズ）
 Mr. SANCHEZ DORADO Fabian Andres（コスタリカ）
 Ms. VASQUES RODRIGUEZ Rosa Elena（コスタリカ）
 Ms. GOMEZ TAVERAS Nathalie Magdalena（ドミニカ共和国）
 Mr. SINGH Amit Avikash（フィジー）
 Mr. HALOHO Melanthon Pardamean（インドネシア）
 Ms. KABUA Kitlang Mildred（マーシャル）
 Mr. OROZCO-SANCHEZ Juan Bernardo（メキシコ）
 Mr. PEREZ PENA SANCHEZ Ruben（メキシコ）
 Ms. SALVADOR Mary Linda（ミクロネシア）
 Ms. SHRESTHA Jwala（ネパール）
 Ms. MAHARJAN Seerjana（ネパール）

8. 研究交流

Mr. FRANZ Singeo (パラオ)

Ms. GONZALES MEZA Nena Rosario (ペルー)

Ms. MALAGA Grace Lydia (サモア)

Mr. NGO Minh Tuan (ベトナム)

期 間：平成 27 年 10 月 14 日

対応研究者：仲江川敏之、水田亮、遠藤洋和（気候研究部）

8.3. 海外研究機関等からの来訪者数

9. 委員・専門家等

ここでは、平成 27 年度に気象研究所の職員が外部機関から委嘱を受けた委員・専門家等（平成 27 年度以前から継続しているものも含む）について、個人別に五十音順で掲載している。

9. 1. 国際機関の委員・専門家

- | | |
|-------|---|
| 青梨和正 | ・ WMO 気象衛星のための調整グループ (CGMS) * 国際降水ワーキンググループ (IPWG) 共同議長 |
| 足立アホロ | ・ 対流圏プロファイルに関する国際会議 (ISTP) プログラム委員 |
| 石井雅男 | ・ ユネスコ政府間海洋学委員会 (IOC) 国際海洋炭素連携プロジェクト (IOCCP) 科学運営グループ委員
・ 北太平洋海洋科学機関 (PICES) 気候-炭素部会委員
・ WMO/IOC 合同海洋・海上気象専門委員会 (JCOMM) 現場観測支援センター (OPS) * 全球船舶海洋観測研究プログラム (GO-SHIP) 推進委員
・ 国際科学会議 (ICSU) 海洋生物地球化学・生態系研究科学推進委員会 (IMBER-SSC) メンバー |
| 碓氷典久 | ・ WMO/IOC 合同海洋・海上気象専門委員会 (JCOMM) * 全球海洋データ同化実験海洋概観プロジェクトデータ同化タスクチーム (DA-TT) メンバー |
| 尾瀬智昭 | ・ WMO 気候委員会 (CCI) * 委員
・ WMO 気候サービスに関する政府間委員会 (IBCS) * メンバー |
| 梶野瑞王 | ・ 日中韓大気汚染物質長距離越境移動研究プロジェクト (LTP)・サブワーキンググループ (SWG) 委員 |
| 蒲地政文 | ・ WMO/IOC 合同海洋・海上気象専門委員会 (JCOMM) * 全球海洋データ同化実験海洋概観プロジェクトパトロン (Patron) 委員
・ WMO/IOC 合同海洋・海上気象専門委員会 (JCOMM) * 現業海況予報システムに関するエキスパートチーム (ET-OOFS) 委員
・ CLIVAR/全球観測と統合化に関するパネル (GSOP) 科学運営委員 |
| 釜堀弘隆 | ・ 台風委員会 (TC) * 台風活動における気候変動のインパクトに関するエキスパートチーム委員 |
| 北島尚子 | ・ 台風委員会 (TC) * 研修研究調整グループ (TRCG) 委員 |
| 倉賀野連 | ・ WMO/IOC 合同海洋・海上気象専門委員会 (JCOMM) * 全球海洋データ同化実験海洋概観プロジェクト科学運営チーム (GOVST) 委員 |
| 齊藤和雄 | ・ 世界天気研究計画 (WWRP) * メソスケール天気予報研究作業部会 (WG-MWFR) 委員
・ WMO 福島第一原発事故に関する気象解析技術タスクチーム*委員
・ WMO 大気科学委員会 (CAS) * WWRP 科学運営委員会 (SSC) * 研究開発プロジェクト (RDP) * 気候変動に伴う極端気象に強い都市創り (TOMACS) * 国際科学運営委員会 (ISSC) * |
| 酒井 哲 | ・ WMO 測器観測法委員会 (CIMO) * リモートセンシング技術に関する作業部会新しいリモートセンシング技術に関する専門家チームメンバー |
| 小司禎教 | ・ 全球気候観測システム基準高層観測網 (GRUAN) タスクチーム 2 (全球航法衛星システムによる可降水量) 委員
・ 天然資源の開発利用に関する日米会議 (UJNR) 耐風・耐震構造専門部会日本側幹事会委員 |

- ・ WMO 大気科学委員会 (CAS) * WWRP 科学運営委員会 (SSC) * 研究開発プロジェクト (RDP) * 気候変動に伴う極端気象に強い都市創り(TOMACS) * 国際科学運営委員会 (ISSC) *
- ・ 国際測地学協会研究会 4.3.7 (IAG SG4.3.7 「リアルタイム GNSS プロダクト」)メンバー
- ・ 国際測地学協会合同作業グループ 4.3.8 (IAG JWG4.3.8 「気候のための GNSS 大気プロダクト」)メンバー
- 高野 功 ・ 天然資源の開発利用に関する日米会議 (UJNR) 耐風・耐震構造専門部会日本側専門部会作業部会 D 委員
- 高薮 出 ・ 天然資源の開発利用に関する日米会議 (UJNR) 耐風・耐震構造専門部会日本側専門部会作業部会 D 委員
- 竹内義明 ・ 台風と社会に関する APEC 研究センター 運営委員
- ・ 天然資源の開発利用に関する日米会議 (UJNR) 耐風・耐震構造専門部会日本側専門部会作業部会 D 委員
- 辻野博之 ・ 世界気候計画(WCRP)* 気候と海洋の変動、予測可能性、変化(CLIVAR) 海洋開発パネル(OMDP) 職権上委員(ex-officio)
- ・ 北太平洋海洋科学機関 (PICES) 領域気候モデリング部会(WG-29)委員
- 対馬弘晃 ・ 国際津波委員会 委員及びワーキングメンバー
- 仲江川敏之 ・ WMO 気候委員会 (CCI) * 気候リスクとセクター別気候指標に関する専門家チーム委員
- ・ 国際気象学・大気科学協会 (IAMAS) 気候に関する国際委員会委員 (ICCL)
- ・ 台風委員会作業部会 気象作業部会 気候変動影響専門家チームメンバー
- 藤井陽介 ・ WMO/IOC 合同海洋・海上気象専門委員会 (JCOMM) * 全球海洋データ同化実験海洋概観プロジェクト観測システム評価タスクチーム (OSE-TT) メンバー
- ・ 全球海洋観測システム (GOOS) * 2020 年以降の熱帯太平洋観測システムに関する検討グループ (TPOS2020) モデル・データ同化タスクチーム (TPOS2020/M&DA-TT) メンバー
- ・ CLIVAR/全球観測と統合化に関するパネル (GSOP) 科学運営委員
- 前田憲二 ・ 天然資源の開発利用に関する日米会議 (UJNR) 耐風・耐震構造専門部会日本側委員
- 眞木貴史 ・ 日中韓三カ国環境大臣会合 砂塵嵐ワーキンググループ 専門委員
- 村上正隆 ・ 世界天気研究計画 (WWRP) * 気象改変専門家チーム 委員
- 山口宗彦 ・ WMO 大気科学委員会 (CAS) * WWRP 科学運営委員会 (SSC) * 予測可能性・力学過程及びアンサンブル予報に関する作業部会(PDEF) *
- 和田章義 ・ WMO 台風委員会 (UNESCSP) Tropical Cyclone Research and Review Associate Editor
- ・ WMO/IOC 合同海洋・海上気象専門委員会 (JCOMM) * 大気海洋結合モデルによる短期及び中期予報準備チーム (SMRCP-TT) メンバー

* 世界気象機関 (WMO) に属する委員会等

9. 2. 国内機関の委員・専門家等

- 青木輝夫
- ・ 日本学術会議 環境学委員会・地球惑星科学委員会合同 IGBP・WCRP・DIVERSITAS 合同分科会 CliC 小委員会委員
 - ・ 国立極地研究所 南極観測審議委員会気水圏専門部会委員
 - ・ 国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構 地球環境変動観測ミッション (GCOM) SGLI 利用ワーキンググループ委員会委員
 - ・ 東海大学情報技術センター EarthCARE/CPR 委員会委員
 - ・ 北極環境研究コンソーシアム運営委員会委員長
 - ・ (公社) 日本気象学会 第 38 期 SOLA 編集委員会委員
 - ・ (公社) 日本気象学会 第 38 期正野賞候補者推薦委員会委員
 - ・ (公社) 日本雪氷学会 理事及び BGR 編集委員会委員長
 - ・ (公社) 日本雪氷学会 学会賞受賞者審査会委員
- 青梨和正
- ・ 国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構 地球環境変動観測ミッション (GCOM) AMSR 後継機サイエンスチーム委員会委員
 - ・ 東海大学情報技術センター EarthCARE/CPR 委員会委員
 - ・ 東海大学情報技術センター GPM 利用検討委員会委員
 - ・ (一社) 日本航空宇宙工業会 電波センサ間校正標準化委員会委員
- 青柳曉典
- ・ 日本ヒートアイランド学会 理事・事務局長代理
 - ・ 日本ヒートアイランド学会 学会誌委員会委員
 - ・ 日本ヒートアイランド学会 学術委員会委員
 - ・ 日本ヒートアイランド学会 企画・全国大会運営委員会委員
 - ・ (公社) 日本気象学会 第 38 期天気編集委員会委員
 - ・ (公社) 日本気象学会 第 38 期電子情報委員会委員
- 足立アホロ
- ・ (公社) 日本気象学会 第 38 期気象研究ノート編集委員会委員
 - ・ 京都大学防災研究所 非常勤講師
- 荒木健太郎
- ・ (公社) 日本雪氷学会 電子情報委員会委員
- 安藤 忍
- ・ 日本測地学会第 42 期編集委員会委員
- 五十嵐康人
- ・ 日本学術会議 総合工学委員会・原子力事故対応分科会原発事故による環境汚染調査に関する検討小委員会委員
 - ・ 茨城県 茨城県東海地区環境放射線監視委員会委員
 - ・ (公財) 日本分析センター 環境放射線等モニタリングデータ評価検討会委員
 - ・ (株) エックス都市研究所 (環境省委託) 森林から生活圏への放射性物質の流出・拡散に関する検討会委員
 - ・ 日本エアロゾル学会 理事 (事業企画委員)
 - ・ 東京理科大学総合研究機構山岳大気研究部門 客員教授
 - ・ 早稲田大学理工学術院創造理工学研究科 非常勤講師
- 石井雅男
- ・ 日本学術会議 環境学委員会・地球惑星科学委員会合同 IGBP・WCRP・DIVERSITAS 合同分科会 IMBER 小委員会委員
 - ・ 国立研究開発法人海洋研究開発機構 IOC 協力推進委員会 海洋観測・気候変動 国内専門部会委員
 - ・ 国立研究開発法人国立環境研究所 温室効果ガス観測データ標準化WG委員
 - ・ 国立極地研究所 南極観測審議委員会重点研究観測専門部会 (VIII期) 委員

- 石井正好
 - ・筑波大学生命環境学群 非常勤講師
 - ・文部科学省 「気候変動リスク情報創生プログラム」「直面する地球環境変動の予測と診断」運営委員会委員
 - ・国立研究開発法人国立環境研究所 スーパーコンピュータ研究利用専門委員会委員
 - ・(公社)日本気象学会 第38期 SOLA 編集委員会委員
 - ・筑波大学生命環境系 准教授(連携大学院)
- 石元裕史
 - ・(公社)日本気象学会 第38期講演企画委員会委員
- 伊藤純至
 - ・(一社)日本流体力学会 日本流体力学会誌「ながれ」編集委員
 - ・(公社)日本気象学会 第39期役員候補者選挙管理委員会委員
- 碓氷典久
 - ・国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構 海面高度計ミッションにおける委員会委員
- 遠藤洋和
 - ・(公社)日本気象学会 第38期電子情報委員会委員
- 大島 長
 - ・(公社)日本気象学会 第38期天気編集委員会委員
 - ・東京大学大学院理学系研究科客員共同研究員
- 太田芳文
 - ・国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構 第一宇宙技術部門 GOSAT-2 プロジェクトチーム開発員
 - ・国立研究開発法人国立環境研究所 温室効果ガス観測技術衛星2号サイエンスチーム
- 大塚道子
 - ・(公社)日本気象学会 第38期天気編集委員会委員
 - ・国立研究開発法人理化学研究所 客員研究員
- 岡本幸三
 - ・日本学術会議 地球惑星科学委員会地球・惑星圏分科会 地球観測の将来構想に関する検討小委員会委員
 - ・国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構 PMM 利用検討委員会委員
 - ・国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構 地球環境変動観測ミッション(GCOM) AMSR 後継機サイエンスチーム委員会委員
 - ・東海大学情報技術センター EarthCARE/CPR 委員会委員
 - ・東海大学情報技術センター GPM 利用検討委員会委員
 - ・(一財)リモート・センシング技術センター 地球観測衛星利用拡大のための地球観測利用戦略コミュニティ形成に関する分科会「気候・環境・気象分科会」委員
 - ・(公社)日本気象学会 第38期監事
 - ・(公社)日本気象学会 第38期学術委員会委員 地球観測衛星部会
 - ・国立研究開発法人理化学研究所 客員研究員
 - ・国立研究開発法人 情報通信研究機構 共同研究員
- 尾瀬智昭
 - ・日本学術会議 環境学委員会・地球惑星科学委員会合同 IGBP・WCRP・DIVERSITAS 合同分科会 MAHASRI・GEWEX 小委員会 委員
 - ・東海大学情報技術センター GPM 利用検討委員会委員
- 小田真祐子
 - ・(公社)日本気象学会 第38期教育と普及委員会委員
- 小畑 淳
 - ・(公社)日本気象学会 第38期気象集誌編集委員会委員
- 梶野瑞王
 - ・(公社)大気環境学会 編集委員会委員
 - ・国立研究開発法人理化学研究所 客員研究員
- 勝間田明男
 - ・国立研究開発法人建築研究所 研究業績評価員・研究評価委員会構造分科会委員
 - ・文部科学省 地震調査研究推進本部地震調査委員会強震動評価部会地下構造モデル検討分科会委員
- 加藤輝之
 - ・国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構 「新たなリモートセンシングによる土砂災害防災研究会」構成員

- ・ 国立研究開発法人防災科学技術研究所 大型降雨実験施設運用委員会委員
- ・ (公社) 日本気象学会 第38期気象集誌編集委員会委員
- ・ 筑波大学 生命環境系教授 (連携大学院)
- 蒲地政文
 - ・ 日本学術会議 環境学委員会・地球惑星科学委員会合同 IGBP・WCRP・DIVERSITAS 合同分科会 CLIVAR 小委員会委員
 - ・ 日本学術会議 地球惑星科学委員会 IUGG 分科会 IAPSO 小委員会委員
 - ・ 国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構 海洋・宇宙連携委員会委員
 - ・ 国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構 海洋・宇宙連携委員会委員 E2E ユーザグループ
 - ・ 国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構 海面高度計ミッションにおける委員会委員
 - ・ 国立研究開発法人海洋研究開発機構 招聘上席研究員
- 釜堀弘隆
 - ・ 日本学術会議 環境学委員会・地球惑星科学委員会合同 IGBP・WCRP・DIVERSITAS 合同分科会 MAHASRI・GEWEX 小委員会委員
 - ・ (公社) 日本気象学会 第38期 SOLA 編集委員会委員
- 川瀬宏明
 - ・ (一社) 日本気象予報士会 気象予報士 CPD 運営委員会委員
 - ・ (公社) 日本気象学会 第38期教育と普及委員会委員
- 北島尚子
 - ・ (公社) 日本気象学会 第38期気象研究ノート編集委員会委員
 - ・ (公社) 日本気象学会 第38期人材育成・男女共同参画委員会委員
- 北村祐二
 - ・ 京都産業大学 非常勤講師
- 楠 研一
 - ・ (公社) 日本気象学会 第38期気象災害委員会委員
 - ・ (公社) 日本気象学会 第38期講演企画委員会委員
 - ・ 東日本旅客鉄道株式会社 羽越本線事故原因究明・対策検討委員会 第3回運転規制についての分科会委員
- 楠 昌司
 - ・ (公社) 日本気象学会 第38期気象研究ノート編集委員会委員
- 工藤 玲
 - ・ (公社) 日本気象学会 第38期講演企画委員会委員
- 國井 勝
 - ・ (公社) 日本気象学会 第38期講演企画委員会委員
 - ・ 国立研究開発法人理化学研究所 客員研究員
- 倉賀野連
 - ・ 文部科学省 日本ユネスコ国内委員会自然科学小委員会調査委員
 - ・ 国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構 海洋・宇宙連携委員会 委員 E2E ユーザグループ
 - ・ 国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構 海面高度計ミッションにおける委員会委員
 - ・ 日本海洋学会 評議員
- 黒田友二
 - ・ 日本学術会議 環境学委員会・地球惑星科学委員会合同 IGBP・WCRP・DIVERSITAS 合同分科会 SPARC 小委員会委員
- 小林ちあき
 - ・ 日本学術会議 環境学委員会・地球惑星科学委員会合同 IGBP・WCRP・DIVERSITAS 合同分科会 SPARC 小委員会委員
- 財前祐二
 - ・ 日本エアロゾル学会 「エアロゾル研究」編集委員
 - ・ 東京理科大学総合研究機構 客員教授
 - ・ 福岡大学産学官連携研究機関福岡から診る大気環境研究所 研究員
- 齊藤和雄
 - ・ 日本ユネスコ国内委員会 IHP 分科会 トレーニング・コース WG 委員会委員
 - ・ (公社) 日本気象学会 第38期学術委員会委員
 - ・ (公社) 日本気象学会 第38期正野賞候補者推薦委員会委員
 - ・ (公社) 日本気象学会 第38期 SOLA 編集委員会委員

- 酒井 哲
 - ・ 国立研究開発法人海洋研究開発機構 招聘上席研究員
 - ・ 国立研究開発法人国立環境研究所 客員研究員
 - ・ レーザレーダ研究会 活性化委員
- 佐々木秀孝
 - ・ 環境省地球環境局 中央環境審議会専門委員
- 佐藤英一
 - ・ (一社) 日本風工学会 風災害研究会委員
- 澤 庸介
 - ・ 日本大気化学会 運営委員会委員
 - ・ (公社) 日本地球惑星科学連合 プログラム委員
 - ・ 国立研究開発法人産業技術総合研究所 客員研究員
- 沢田雅洋
 - ・ (公社) 日本気象学会 第38期講演企画委員会委員
- 小司禎教
 - ・ (公社) 日本気象学会 第38期気象災害委員会委員
 - ・ (公社) 日本地球惑星科学連合 環境・災害対応委員会委員
- 新藤永樹
 - ・ (公社) 日本気象学会 第38期役員選挙管理委員会委員
- 清野直子
 - ・ (公社) 日本地球惑星科学連合 男女共同参画委員会委員
 - ・ (公社) 日本気象学会 第38期気象研究ノート編集委員会委員
 - ・ (公社) 日本気象学会 第38期人材育成・男女共同参画委員会委員
- 関山 剛
 - ・ 日本学術会議 環境学委員会・地球惑星科学委員会合同 IGBP・WCRP・DIVERSITAS 合同分科会 SPARC 小委員会委員
 - ・ 茨城県東海地区環境放射線監視委員会評価部会専門員
 - ・ 茨城県生活環境部防災・危機管理局原子力安全対策課 茨城県緊急時モニタリング計画等検討委員会委員
 - ・ (公社) 日本気象学会 第38期天気編集委員会委員
 - ・ 国立大学法人鳥取大学乾燥地研究センター気候・水資源部門 客員教授
- 瀬古 弘
 - ・ 国立研究開発法人海洋研究開発機構 招聘上席研究員
 - ・ 国立研究開発法人理化学研究所 客員主管研究員
- 高木朗充
 - ・ 東京大学地震研究所 地震・火山噴火予知研究協議会 計画推進部会 アドバイザリ委員
- 高薮 出
 - ・ (一財) リモート・センシング技術センター IPCC WG1 国内幹事会委員
 - ・ 文部科学省 今後の気候変動研究の在り方に関する検討会委員
 - ・ 文部科学省 「気候変動リスク情報創生プログラム」「直面する地球環境変動の予測と診断」運営委員会委員
 - ・ 国立研究開発法人海洋研究開発機構 「気候変動リスク情報創生プログラム安定化目標値設定に資する気候変動(領域テーマB)」運営委員会委員
- 竹内義明
 - ・ 国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構 地球観測研究センター(EORC) アドバイザリー委員会委員
- 谷川朋範
 - ・ (公社) 日本雪氷学会 学術委員会委員
 - ・ (公社) 日本雪氷学会 「雪氷」編集委員会委員
- 津口裕茂
 - ・ (公社) 日本気象学会 第38期教育と普及委員会委員
- 辻野博之
 - ・ (公社) 日本気象学会 第38期 SOLA 編集委員会委員
- 対馬弘晃
 - ・ 筑波大学「巨大地震による複合災害の統合的リスクマネジメント」研究プロジェクトメンバー
- 出牛 真
 - ・ (公社) 日本気象学会 第38期講演企画委員会委員
- 永井智広
 - ・ 国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構 「新たなリモートセンシングによる土砂災害防災研究会」構成員

- ・ (公社) 計測自動制御学会 計測部門リモートセンシング部会運営委員
- ・ レーザレーダ研究会 運営委員会委員
- ・ 国立研究開発法人国立環境研究所 客員研究員
- ・ 国立研究開発法人理化学研究所 客員研究員
- 仲江川敏之 ・ 国土交通省水管理・国土保全局水資源部 「水資源分野における気候変動への適応策のあり方検討会」委員
- ・ (一財) リモート・センシング技術センター IPCC WG1 国内幹事会委員
- ・ (公社) 日本気象学会 第38期 SOLA 編集委員会委員
- ・ (一社) 水文・水資源学会 理事
- ・ (一社) 水文・水資源学会 国際誌編集委員会委員長
- ・ (一社) 水文・水資源学会 編集出版委員会 委員総務委員会 委員
- ・ 東京大学生産技術研究所 研究員
- 永田 雅 ・ (公社) 日本気象学会 第38期岸保賞候補者推薦委員会委員
- 丹羽洋介 ・ 国立研究開発法人国立環境研究所 温室効果ガス観測技術衛星2号サイエンスチームメンバー
- ・ 国立研究開発法人産業技術総合研究所 客員研究員
- ・ 国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構 第一衛星利用ミッション本部 GOSAT-2 プロジェクトチーム 研究員
- 庭野匡思 ・ (公社) 日本雪氷学会 電子情報委員会委員
- ・ (公社) 日本気象学会 第38期天気編集委員会委員
- 萩野谷成徳 ・ (公社) 日本気象学会 第38期天気編集委員会委員
- 橋本明弘 ・ (公社) 日本気象学会 第38期講演企画委員会委員
- ・ (公社) 日本気象学会 第38期人材育成・男女共同参画委員会委員
- 林 修吾 ・ (公社) 日本気象学会 第38期天気編集委員会委員
- ・ (公社) 日本気象学会 第38期気象災害委員会委員
- 林 豊 ・ 文部科学省 地震調査研究推進本部地震調査委員会津波評価部会委員
- ・ 文部科学省 地震調査研究推進本部地震調査委員会長期評価部会活断層評価手法等検討分科会委員
- ・ 歴史地震研究会 幹事 (総務委員長)
- ・ 歴史地震研究会 幹事 (編集出版委員長)
- 弘瀬冬樹 ・ 国立研究開発法人建築研究所 国際地震工学研修カリキュラム部会委員
- ・ (公社) 日本地震学会 広報委員会委員
- 干場充之 ・ 文部科学省 地震調査研究推進本部地震調査委員会強震動評価部会強震動予測手法検討分科会委員
- ・ (公社) 日本地震学会 通常代議員
- ・ (公社) 日本地震学会 強震動委員会委員
- 前田憲二 ・ 国土地理院 地震予知連絡会第24期委員
- ・ 国立研究開発法人防災科学技術研究所 日本海溝海底地震津波観測網の整備に関する運営委員会委員
- ・ 文部科学省 地震調査研究推進本部地震調査委員会長期評価部会委員
- ・ 文部科学省 地震調査研究推進本部地震調査委員会長期評価部会海溝型分科会委員
- ・ 文部科学省 地震調査研究推進本部地震調査委員会高感度地震観測データの処理方法の改善に関する小委員会委員

- ・ 文部科学省 地震調査研究推進本部地震調査委員会地震活動の予測的な評価手法検討小委員会委員
- 前田修平
- ・ 文部科学省 「気候変動リスク情報創生プログラム」「直面する地球環境変動の予測と診断」運営委員会委員
- ・ 国立大学法人神戸大学 非常勤講師
- 益子 涉
- ・ (公社) 日本気象学会 第38期講演企画委員会委員
- 松枝秀和
- ・ 国立研究開発法人国立環境研究所 温室効果ガス観測データ標準化WG委員
- ・ 国立研究開発法人国立環境研究所 地球環境研究センター運営委員会委員
- 水田 亮
- ・ (公社) 日本気象学会 第38期気象集誌編集委員会委員
- 村上正隆
- ・ 国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構 PMM利用検討委員会委員
- ・ 東海大学情報技術センター GPM利用検討委員会委員
- ・ 東海大学情報技術センター EarthCARE/CPR委員会委員
- ・ (一財) 電力中央研究所 「送電設備の雪害に関する研究委員会」委員
- ・ 名古屋大学宇宙地球環境研究所 招へい教員(客員教授)
- 毛利英明
- ・ 防衛省技術研究本部 外部評価委員会委員
- 山口宗彦
- ・ 国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構 PMM利用検討委員会委員
- ・ 東海大学情報技術センター GPM利用検討委員会委員
- ・ (公社) 日本気象学会 第38期学術委員会委員
- 山崎明宏
- ・ 福岡大学産学官連携研究機関福岡から診る大気環境研究所 研究員
- 山里 平
- ・ 火山噴火予知連絡会 委員
- ・ 火山噴火予知連絡会 伊豆部会、火山活動評価検討会、火山観測体制等に関する検討会 委員
- ・ 火山噴火予知連絡会 御嶽山総合観測班、口永良部島総合観測班 幹事
- ・ 特定非営利活動法人日本火山学会 各賞選考委員会 委員
- ・ 特定非営利活動法人日本火山学会 火山防災委員会 委員
- ・ (公社) 土木学会 地盤工学委員会火山工学研究小委員会 委員
- 山田芳則
- ・ (一社) 電気学会 再生可能エネルギー出力予測とその利用技術調査専門委員会
- 山中吾郎
- ・ 日本海洋学会 評議員
- ・ 日本海洋学会 幹事
- 山本剛靖
- ・ 国立研究開発法人防災科学技術研究所 課題①津波予測技術運営委員会委員
- ・ 国立研究開発法人防災科学技術研究所 海底地震津波観測データ利活用ワーキンググループ委員
- 山本 哲
- ・ 特定非営利活動法人気象システム技術協会 「気象測器研究会」研究テーマ「転倒ます型雨量計の比較観測実験」専門家
- 山本哲也
- ・ 東京大学地震研究所 地震・火山噴火予知研究協議会 計画推進部会 アドバイザリ委員
- 行本誠史
- ・ (公社) 日本気象学会 第38期気象集誌編集委員会委員
- 弓本桂也
- ・ 九州大学大気環境統合研究センター 客員研究員(准教授)
- 横田 祥
- ・ (公社) 日本気象学会 第38期講演企画委員会委員
- 吉田 智
- ・ 日本大気電気学会 運営委員